

# 弘前薬剤師会広報

## 弘薬通信

- 9/1 青森県健康づくり事業功労者等表彰式  
(ラ・プラス青い森)
- 9/28 理事会 (弘薬会議室・zoom 開催)
- 9/30 第4回広報情報委員会 zoom

## 理事会だより

### 令和2年度第5回(一社)弘前薬剤師会理事会

日時: 令和2年9月28日(月)午後7時30分~午後9時15分

場所: 弘前薬剤師会 会議室

議長: 前田会長

議事録作成: 奈良(総務財務委員会)

議事録文責: 前田会長

出席者: 前田会長、白滝、鈴木各副会長、上田、加藤、齋藤、佐々木、相馬各常務理事  
大川、小笠原、奈良、前田(峻)、安田各理事、坂本監事

#### ●弘薬議題

##### 報告事項

- (1)青森県健康づくり事業功労者表彰受賞(9/1)  
前田会長が参加。  
・団体では弘薬の他に3団体が受賞。個人では黒石市の歯科医師の山形哲則先生、板柳町の歯科医師の工藤勝久先生等16名が表彰された。
- (2)アルコール配布状況  
・53薬局に配布済み。
- (3)委員会報告  
加藤常務より広報情報委員会の報告あり。  
・調剤業務におけるヒヤリハットや事例を広報に掲載する。  
・広報に掲載するヒヤリハットを会員の皆様からも募集したい。  
・新しいHPについて広報やFAXで案内する。  
・古いHPはしばらく残して、新しいHPのバナー

一般社団法人 弘前薬剤師会

広報 第43号(290号)

発行日 2020年(令和2年)10月1日

発行所(一社)弘前薬剤師会

弘前市中野2-10-5

TEL(0172)32-6205 FAX(0172)32-9199

<http://hirosakiyaku.com/>

を付ける。

(4)その他

・感染防止マニュアル作成をして座学研修会の開催に向けて準備をしていきたい。

#### ●協議事項

(1)会員動向

新入会員: 高橋 昇太(カハシ ショウタ) 緑の森薬局  
石川 勤務

(2)新年会開催

・まだ新型コロナウイルス感染症が収束していないので、弘薬新年会は中止とする。

・各団体に中止の案内を出す。

(3)zoom アカウント作成並びに会議室の有線ネットワーク環境の整備

・弘薬のアカウントを作り、会長、副会長、常務理事に権限を与える。

・各委員会がzoomで委員会を開催する時のマニュアルを加藤常務が作成する。

・イベントペイについては後々検討する。

・zoom等の研修会の研修シールについては郵送か送付する事になっているので、方法についてこれから検討する。

・弘薬会議室の有線環境は整備済み。

(4)その他

・院外処方せん受付薬局一覧表改訂についてのFAXをする。締め切りは2週間後にする。

・青森県の最低賃金が改定されたので、職員の賃金をそれに合わせて改定する。

・FAXコーナーの白衣が古くなってきたので、新しい白衣を購入する。

・大学病院の更衣室の鍵の調子が悪くなっているので、磯木副会長から大学病院の事務局に伝えてもらう。

- ・弘薬のクレジットカードが出来たので、支払は基本的にクレジットカードを使用する。
- ・ 夜間休日電話当番の案内を FAX する。

#### 県薬報告事項

- ・弘薬が提出した出向委員が県薬で全員承認された。

#### 委員会だより

#### 広報情報委員会

#### ●弘前大学医学部附属病院

《 新規院外登録薬品 》

シロドシン OD 錠 4mg 「DSEP」

ディナゲスト錠 0.5mg

バフセオ錠 300mg

バフセオ錠 150mg

ダーブロック錠 6mg

ダーブロック錠 4mg

ダーブロック錠 2mg

ダーブロック錠 1mg

エンレスト錠 50mg

エンレスト錠 100mg

エンレスト錠 200mg

エナジア吸入用カプセル 中用量

エナジア吸入用カプセル 高用量

アテキュラ吸入用カプセル 低用量

アテキュラ吸入用カプセル 中用量

アテキュラ吸入用カプセル 高用量

ロズリートレクカプセル 200mg

フルタミド錠 125 「KN」

トラゾドン塩酸塩錠 50mg 「アメル」

ランプレンカプセル 50mg

オンジェンティス錠 25mg

ジフェニドール塩酸塩錠 25mg 「日医工」

#### ●国立病院機構弘前病院

《 新規院外登録薬品 》

ビクトルビ配合錠

カンデサルタン OD 錠 4mg 「トーワ」

## 令和 2 年度青森県健康づくり事業功労者等表彰受賞

前田淳彦

9月1日(火)14時、青森市のラ・プラス青い森にて令和2年度青森県健康づくり事業功労者等表彰を受賞し、三村申吾知事から表彰状を授与して参りました。この賞は、市民健康まつり、カルチュアロードにおける薬剤師会の出展やその後のヒロロで開催しています薬と健康の週間の事業である「薬と健康の教室」、町内会や老人クラブ等から依頼されます「薬の講話」、県薬事業である「ダメ・ゼッタイ」運動、薬の電話相談事業など、長年、地域住民の皆様を対象に活動してきたことが評価されての受賞であります。今回の受賞を喜び、弘前薬剤師会は、今後ますます、健康づくり事業を発展させて行きたいと思っております。

### 【研修認定薬剤師制度更新のために】

昨今の COVID19 感染症拡大により、各種研修会の開催が見送られており、日本薬剤師研修センターによる研修認定薬剤師制度で更新のために必要な、各年最低5単位以上取得することが難しいとのご意見を聞いております。研修手帳にも記載がありますが、一般的な「集合研修」の他に、「グループ研修」や「自己研修」においても研修単位を取得することが可能です。

グループ研修とは、集合研修の条件に該当しない小規模研修会であって、かつ、受講単位請求書の提出による研修。2時間につき1単位

例) 複数人数で行った研修会。薬局内研修会や企業による新薬説明会など、その他弘前薬剤師会後援の各種研修会で「集合研修」単位がないものなど。

自己研修とは、自宅等において「3」に関連する教材(実施細則で定める)を用いて行い、かつ、受講単位請求書の提出による研修。4時間につき1単位

例) 個人が書籍・雑誌・テレビ・ビデオ・インターネット等視聴覚機器の活用により医学・薬学関連分野の学習をした場合。

他に各種 e-ラーニングにおいても研修単位が認めら

れるものもございます。

従いまして、単位申請書の提出などの手続きは増えますが、自己研鑽などによっても更新に必要な最低5単位は確保できるものと思いますので、会員の皆様におかれましては、集合研修の再開まではご自身で研修を行い、単位申請を行ってください。

研修認定薬剤師制度の詳細は、薬剤師研修手帳をご覧ください。日本薬剤師研修センターHP

<http://www.jpec.or.jp/index.html>

「各種認定制度」－「研修認定薬剤師制度」－「申請・手続き」－「受講単位の種類と取得方法」のページをご参照ください。



#### 【弘前薬剤師会新ホームページについて】

この度、かねてより準備を進めておりました、ホームページをリニューアルしました。

<https://hiroyaku.org/>

会員にとって、より使いやすく、わかりやすいものとなるよう充実させてまいります。なお、会員ページのパスワードは「hiroyaku」となっております。お気づきの点などございましたら、事務局までご連絡ください。

#### ヒヤリ・ハット事例報告について

広報情報委員会 加藤 傑

今後、ホームページの会員サイトを利用して会員より事例を収集することにしました。集まった事例は広報情報委員会で精査し、会員にフィードバック致します。各薬局で経緯をイメージしながら自分の薬局に落とし込み、対策が立てられるような教材にすることを目的としております。既存の「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業」と重複する部分もございますが、地域での事例を積み重ね、やがて研修会を開催できれば、会員の資質向上につながります。ご意見をもとにフォーマットは修正してまいります。準備が整いましたらご案内いたします。

#### 新入会員

タカハシ ショウタ

高橋 昇太 緑の森薬局石川 勤務

編集者：加藤 傑

研修会案内 2020年（令和2年）10月

講演会名・日時・会場	内 容	備 考	単位
<p>青森県地域医療オンラインセミナー</p> <p>日時：2020年10月21日（水） 19:00-20:00</p> <p>web 視聴 394</p>	<p>「オンライン診療の現状と今後の展望」 株式会社メドレー 代表取締役 医師 豊田 剛一郎 先生</p> <p>○前日までの事前登録が必要です。 セミナーアドレスQRコード</p> 	<p>共催：青森市薬剤師会、八戸薬剤師会 ファイザー株式会社 後援：弘前市薬剤師会</p>	<p>無</p>
<p>喘息・COPD治療セミナー</p> <p>日時：2020年10月23日（金） 19:00-20:30</p> <p>Microsoft Teams を用いたオンライン形式</p>	<p>～第7回青森県吸入療法研究会～</p> <p>【一般講演】19:00-19:30 「吸入指導実技研修会の活動報告と最新の話題を含めて」 弘前市薬剤師薬局津軽 管理薬剤師 加藤 傑 先生</p> <p>【特別講演】19:30-20:30 『気管支ぜん息とCOPD患者に対する最新の治療戦略&amp;吸入指導の重要性』 留米大学医学部 内科学講座 呼吸器・神経・膠原病内科部門 呼吸器センター 教授 川山 智隆先生 申込み先 【期限 10月16日金曜日 まで】 アストラゼネカ（株） 藤村隆行 メールアドレス Takayuki.Fujimura@astrazeneca.com</p> 	<p>共催 青森県吸入療法研究会 アストラゼネカ株式会社 後援 弘前市医師会（一社） 弘前薬剤師会</p>	<p>無</p>

【研修予定（原稿作成後決定したものも含みます）】

最新情報や過去の研修会の確認はHPで・・・ 研修会案内HP <https://www.facebook.com/hiroyakukensyuu/>  
（右のQRコードをスマートフォン等で読み取るとHPが閲覧出来ます。）

